

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
3	野崎わかば会	学部生3年 (工学部情報工学科)	・2026年4月現在、工学部情報工学科の3年生に在籍する者 ・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者	学内推薦1名	月額3万円 (2026年4月から卒業まで)	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書は大学で用意しますので提出は不要です。
9	エフテック奨学財団	学部2~4年 大学院1年	①~③を全て満たす学生(留学生については④も満たす学生) ①学業・人物ともに優秀な者 ②奨学生交流会に必ず参加できる者【2025年8月7日(木)予定】(新型コロナウイルス感染拡大した場合はリモート開催にすることもあります) ③以下の年齢要件を満たす者 ・大学2年次以上に在学し、2026年3月末において22歳以下 ・大学院修士課程1年次に在学し、2026年3月末において25歳以下 ・専門職学位課程1年次に在学し、2026年3月末において25歳以下 ・大学院博士課程1年次に在学し、2026年3月末において28歳以下 ④留学生については、「留学」の在留資格を有し、国費外国人留学生及び外国政府の派遣する留学生でない者 ★他の奨学金との併給は差し支えないが、奨学金給付額の合計額が一般の常識の範囲(※1)を超えていた場合は資格なしと判断する。 ※1)奨学金給付額合計額の一般の常識の範囲とは、在学する大学・大学院の年間の授業料および諸経費を基準に判断する。詳細は募集要項参照。	学内1名推薦	月額3万円 (2026年4月~2027年3月。採用者は翌年度在学中で資格を満たせば継続申請可)	4/16(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の代わりに「推薦書作成依頼書」を指導教員にご記入いただいた上でご提出ください。
11	マブチ国際育英財団	学部1、2年	・経済的に困窮し就学困難な者(世帯収入600万円未満) ・日本を含むアジア諸国の国籍を有し、2026年4月時点で学部1、2年生の者 ・日本語能力(概ねN2以上)を有する者 ・2年生については、直近の成績がGPA2.5以上の者 ★当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を支給されていない者(ただし、JASSO給付奨学金、JASSO外国人留学生学習奨励費、地方自治体の給付型奨学金で併給を認めているもの、大学による給与奨学金等のうち併給を認めているものについては、月額5万円までの併給を認め、5万円を超過した金額を当該奨学金から減額する)	指定大学で15名程度	月額10万円 ※2026年4月入学者のみ入学一時金30万円も支給 (2026年4月~2027年3月までの1年間支給。継続の場合もあり。)	4/12(日)	直接応募 (3/2~財団HPより応募可能) ※申込後、その旨を奨学支援担当までご連絡ください	財団等ホームページに掲載	・一次選考通過者は大学の推薦書が必要となるため、4/24(金)までに推薦書の原本と全ての応募書類の写しを奨学支援担当係へ提出すること。推薦書の原本は、奨学担当の記入欄以外を全て記入すること。推薦理由が必要な場合は指導教員に依頼すること。
16	エンプラス横田教育振興財団	学部(理・工) 2年年	・2026年4月時点で理学部・工学部の2年生の者 ・前学年(1年次)のGPAが2.50以上の成績である者 ★申込時点で他の給付型奨学金を受けていないこと(JASSOの給付型奨学金は除く)	学内で2名	月額5万円 (2026年4月から卒業迄)	4/17(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書(任意提出)を提出する場合は、指導教員等へ作成を依頼してください。
18	G-7奨学財団	学部生 大学院生	・学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な日本国籍を有する大学生、大学院生 ・【学力基準】 学部1年生は、高校3年間の評定平均値が4.0以上 学部2年生以上は、直近1年間の標準GPAが3.1以上 ・【家計基準】財団ホームページを確認すること ★他の奨学金制度との併用・併願は可能(ただし、支給額を調整することがある)		年間上限120万円 (令和8年4月~令和9年3月。継続申請も可能)	4/6(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載	推薦書は指導教員等へ作成を依頼してください。なお、推薦書の下部の日付・学長名欄は記入不要です。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
19	ナガワひまわり財団	学部2～4年 大学院修士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・2026年4月1日現在、大学2年～4年生、大学院修士課程に在籍する者</li> <li>・2026年4月1日時点で大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下の者</li> <li>・原則前年度までのGPAが3.00以上の者</li> <li>・収入要件の目安は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満の者</li> <li>★他の奨学金との併給も可能</li> </ul>	全国で55名程度	月額3万円 (正規の最短修業年限まで)	奨学支援係への推薦書作成依頼期限 <b>4/22 (水)</b>  財団への出願期限 <b>5/11 (月)</b>	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書は大学が発行します。財団に提出する書類全ての写しを添え、推薦書作成依頼期限までに奨学支援係窓口へ依頼してください。
59	T.O環境財団	学部4年生 大学院修士1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年4月1日時点で、学部4年または大学院修士1年に在籍する者</li> <li>・地球環境保全、廃棄物リサイクル等に関連する教育課程を選択している者</li> <li>・日本国籍を有している者</li> <li>★他の奨学金や授業料免除の併願・併給可</li> </ul>	全国で学部3年生、修士1年生ともに10～20名程度	月額5万円 (2026年4月から2027年3月。 大学院修士1年生については、審査を経て、大学院修士2年生の終期まで延長)	奨学支援係への公印手続依頼期限 <b>4/6 (月)</b>  財団への出願期限 <b>4/15 (水)</b>	直接応募 (ガクシーの当財団ウェブページより応募)	<a href="#">ガクシーの当財団ウェブページより応募</a>	推薦書の学長等の公印の手続きは奨学支援係で行います。推薦書に財団に提出する書類全ての写しを添え、公印手続依頼期限までに窓口へ依頼してください。
110	高千穂交易奨学財団	工学部3～4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・大学で最先端技術を学ぶ、工学部生</li> <li>・2026年4月1日時点において3年生又は4年生である者</li> <li>・2026年4月1日時点において30歳未満の者</li> <li>・大学入学から前年度までのGPAが2.7以上(4.0満点)である者</li> <li>・世帯合計の合計所得金額800万円未満である者</li> <li>★他の奨学金(貸与、給付)との併給可</li> </ul>	30名程度	月額6万円 (最短修業年限※大学卒業まで)	<b>5/6 (水)</b> ※4/1から受付開始。応募者が先着(100名)に達した場合は、期限前に締め切ることがある。	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募後は、速やかにその旨奨学支援係へ報告してください。</li> <li>・一次審査通過者は大学の推薦書が必要となるため、速やかに推薦書以外の申請書類のコピーを持参の上奨学支援係へ依頼してください。</li> </ul>
117	センコーみらい財団	学部1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省の「高等教育修学支援新制度」の対象者であること(自宅通学者は対象外)</li> <li>・2026年4月入学予定の新1年生であること</li> <li>・「THE 日本大学ランキング2025 総合ランキング」の上位100位以内の大学へ進学する者(<a href="https://japanuniversityrankings.jp/rankings/total-ranking/">https://japanuniversityrankings.jp/rankings/total-ranking/</a>)</li> <li>・自宅外生であること</li> <li>★「高等教育修学支援新制度」以外の制度との併給は原則不可</li> </ul>	全国20名程度	月額5万円(2025年4月から最終学年まで) 入学一時金40万円	<b>4/15(水)</b>	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
129	飯嶋アイング財団	学部生 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・経済学部系、経営学部/商学部系、法学部系、環境科学系、生命科学系、建築系、環境工学系、設備工学系、衛生工学系、宇宙工学系のいずれかの分野の科目を履修できる学科に在籍していること</li> <li>・GPA2.4以上、1年生の場合は評定平均3.5以上</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	33名	年額36万円	<b>3/31(火)</b>	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
130	日榮新化株式会社	工学部応用化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部応用化学科に所属する学部1年生(2年生以上も応募可能)</li> <li>・粘着フィルム業界に関心を持つ学生を支援する目的の奨学金ですが、当業界について知見を有する必要はございません。</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	2大学から4名程度	年額30万円 (大学院修士課程まで ※最長6年)	<b>6/15(月)</b>	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
131	野鳥財団	学部2年生、3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月時点で学部2年生、3年生であること</li> <li>★他の奨学金との併給不可（貸与奨学金、大学独自の授業料免除、留学奨学金については併給可能）</li> </ul>	全国12名程度	月額7万円 (正規の学士修了月)	3/31(火)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
25-2	似鳥国際奨学財団	学部生 大学院修士	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有する者（外国籍を有する場合、在留資格が「永住者」または「定住者」は応募可能）</li> <li>2026年4月1日時点で23歳以下で、学部課程の1～4年に在籍予定の者</li> <li>2026年4月2日時点で25歳以下で、大学院の修士課程に在籍予定の者</li> <li>家計状況の目安は募集要項で確認すること</li> <li>応募資格と併せて、奨学金の支給条件等についても募集要項で確認すること</li> <li>GPA2.5以上</li> <li>★他の給付奨学金との重複受給は不可（詳細は募集要項参照）</li> </ul>	(上期・下期合わせて) 全国最大20名	月額5万円 (2026年4月～2027年3月/期間中に卒業する人は卒業月まで) ※選考結果に応じて以下の追加支給有 ・家計状況等により支給額を決定 ・【IT人材奨学生】月額3万円追加支給	4/20(月)	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
27-2	本庄国際奨学財団 (海外留学)	大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。申請時にすでに留学途中または2026年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能。</li> <li>日本国籍を有する者</li> <li>博士課程は35歳、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること</li> <li>語学研修は不可</li> <li>専門職大学院は原則対象外（研究計画書を提出できる場合は応募可能）</li> <li>★他の奨学金との重複受給は認められない</li> </ul>	若干名	募集要項（財団ホームページ掲載）で確認すること	4/30(木)	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
37-1	キーエンス財団 【新1年生（学部）対象】	学部1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月入学の学部新1年生（夜間主学生及び留学生を除く）</li> <li>2026年4月1日現在、20歳以下である者</li> <li>経済的な支援を必要とする者</li> <li>★他の給付型奨学金との併給不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用は可）</li> <li>国の修学支援制度による授業料減免は併用可</li> <li>大学独自の授業料減免は併用可</li> </ul>	全国1,500名程度	月額12万円 (2026年4月～2030年3月)	4/3(金) 午前10時	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
37-2	キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」応援給付金	学部2～4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年度の新1年生ではない者</li> <li>2026年4月1日現在、23歳以下である者</li> <li>経済的な支援を必要とする者</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	全国3,500名程度	年額30万円 (一時金)	4/15(水) 午前10時	直接応募 (3/2～財団HPより応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
50-1	北野生涯教育振興会 「科目等履修生に対する奨学助成」	科目等履修生	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人経験を有しており、科目等履修生として1年間の受講（前後期通して4単位以上）を予定している者</li> <li>過去において当財団の奨学生となった者、現役大学生・大学院生および留学生の科目等履修生は対象外</li> </ul>	全国15名程度	年額20万円	5/15(金)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
50-2	北野生涯教育振興会 「ライフシフト奨学金」	社会人経験 3年以上の者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人として就労経験が3年以上（通算）ある者</li> <li>・ 2026年4月に、学部2年次（編入学の場合は3年次）、大学院修士課程（専門職学位課程含む）1年次に在学し、2026年4月1日において45歳以下の者</li> <li>・ 日本国籍を有している者</li> <li>・ 【収入要件】 給与収入世帯の場合：世帯合計収入1000万円未満 給与収入以外の世帯：自営業などその他収入500万円未満</li> <li>★他の財団等の奨学金との併給不可（公的支援、JASSO奨学金、大学が独自に設定している奨学金【授業料免除など】は、併給可）</li> </ul>	学内推薦1名	学部2～4年：月額6万円 （3年間給付 ※3年編入者は2年） 大学院修士課程：月額7万円 （2年間給付）	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書は、指導教員等に作成を依頼してください。
5-1	吉田育英会（ドクター21）	大学院修士 (博士前期) 2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本国籍を有する者</li> <li>・ 2026年4月1日現在、修士（博士前期含む）2年に在学中で30歳未満の者</li> <li>・ 2026年秋季または2026年春季に日本の大学院博士後期課程に入学を希望する者、または一貫制博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者</li> <li>・ 進学先大学院において自然科学分野を専攻する者</li> <li>★他財団奨学金との併給の可否は募集要項で確認すること</li> </ul> ※家計基準（収入による募集制限等）はありません。	学内推薦1名 (全国で5名程度)	月額20万円他（※） ※月額その他、学校納付金250万円以内、海外研究活動支援100万円以内の支給あり （大学院博士後期課程に入学した月から3年以内の支給）	3/27(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載	推薦書は指導教員へ作成を依頼してください。
5-2	吉田育英会（マスター21）	学部4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本国籍を有する者</li> <li>・ 2026年4月1日現在において、学部4年次に在籍し27歳未満である者</li> <li>・ 2026年秋季または2027年春季に大学院修士課程（博士前期課程を含む。）、または一貫制博士課程に入学を希望する者</li> <li>・ 進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する者</li> <li>★他財団奨学金との併給の可否は募集要項で確認すること</li> </ul> ※家計基準（収入による募集制限等）はありません。	学内推薦1名 (全国で15名)	次のア又はイの額のいずれか (ア)月額8万円 (イ)合計250万円以内の学納金（入学金・授業料等）の実費 （入学した月から2年以内） ※上記(ア) or (イ)に加え、海外での研究支援金50万円以内の実費	4/22(水)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載	推薦書は指導教員へ作成を依頼してください。
2	大阪造船所奨学会	学部生3・4年 修士1・2年 (理工学系)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理工系の学科を専攻する大学3年生又は4年生及び大学院（修士課程）1年生又は2年生である者</li> <li>・ 本財団の定める学力基準（GPA2.5以上）及び家計基準（募集用要項で確認すること）を満たす者</li> <li>※前年度本奨学会の奨学生であった者も再応募が可能ですが、改めて審査されるため再び採用となるとは限りません。</li> <li>★他の給付奨学金との併給不可（ただし、日本学生支援機構給付奨学金との併用可）</li> </ul>	学内3～4名推薦	月額6万円 (1年間)	4/15(水)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成依頼書を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
10	清国奨学会	学部1年 大学院修士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月、大学院博士前期課程、大学に新たに進学した新1年生（大学に編入学した学生も対象）</li> <li>原則入学時年齢25歳以下の者</li> <li>「ものづくり」に関連する学部（工学部・理工学研究科）に在籍する者</li> <li>経済的理由により就学が困難と認められる者</li> <li>日本国籍を有し、日本国内に居住する者</li> <li>★他の奨学金との併給も給付の対象とする</li> </ul>	全国15名程度	月額2万5千円 (正規の最短修業年限まで)	6/10(水)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
21	戸部眞紀財団	学部3年以上 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部学生（3年生以上）又は大学院修士・博士課程（※専門職課程は研究論文、またはそれに相当する課題等が修了要件になっていることを条件とする）</li> <li>年齢が2026年4月1日現在で30歳以下の者</li> <li>化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野を修学している者</li> <li>★他の高額な返済義務なしの奨学金（民間の団体、地方自治体等）との併給の場合は半額となる場合があります。（他機関との合計が概ね200万円以上）</li> </ul>	全国55名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院生：月額7万円</li> <li>学部学生：月額6万円</li> </ul> (2026年4月から2年間。最終年度等で1年間のみの給付を希望する方も応募可)	奨学支援係への公印手続依頼期限 4/17(金)  財団への出願期限 WEB入力5/8(木)→郵送5/12(月)	直接応募 (財団HPよりWEB申請後、書類を郵送)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦状右上の、大学名・推薦者名・公印の手続きは奨学支援係で行います。推薦状に財団に提出する書類全ての写しを添え、公印手続依頼期限までに窓口へ依頼してください。推薦所見欄は指導教員等へ依頼してください。
23	JPC奨学財団	学部(理・工)1年 修士(理工研)1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、理工系の学部又は研究科に所属する大学1年生及び大学院1年生（修士課程又は博士前期課程）である者</li> <li>日本国籍を有する者</li> <li>2026年4月1日現在の年齢が30歳以下であること</li> <li>★他財団等からの奨学金を受ける場合であっても応募は可能だが、選考にあたっては他の奨学金の受給状況を考慮する</li> </ul>	関東地方の大学で16名程度	月額4万円 (正規の最短修業期間まで)	5/29(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	大学院1年生は、推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。一番下の日付、大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
43	TAKEUCHI育英奨学会	大学院1年 学部2・3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の大学院・大学で学ぶ長野県出身者</li> <li>2026年4月現在において、次の学年に在籍する者 (イ) 大学院生・・・1年生 (ロ) 大学生・・・2年生又は3年生</li> <li>★すでに他の奨学金を受けている学生も応募可</li> </ul>	全国70名程度	月額6万円 (2026年4月から2年間、2年後の継続応募も可)	5/1(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書は大学で用意しますので提出は不要です。
61	岡本教育財団	学部3年 (経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済学部の3年生である者</li> <li>2026年4月1日時点で年齢25才以下であること</li> <li>日本国籍を有すること</li> <li>GPA 3.0 以上であること</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認してください</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	全国10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募 (4/1～応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
78	KAWAJIRI FOUNDATION 川尻育英奨学金	学部3年 (経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有する者</li> <li>経済学部に在籍する3年生である者</li> <li>応募締切日時点で年齢25才以下である者</li> <li>GPA3.0以上の者</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認すること</li> <li>★他の奨学金を受けている場合でも応募可</li> </ul>	全国で10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募 (4/1～応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
94	募集团体名非公表	学部2・3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月に学部2年次もしくは3年次に在籍する者</li> <li>日本国籍を有する者、又は日本への永住を許可されている者</li> <li>経済的援助を真に必要とする者（選考の際、ひとり親家庭の学生・障がい学生を優先する）</li> </ul> <p>★本奨学金採用決定（本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点）前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告すること。また、本奨学金奨学生として採用された場合、他の奨学金を受給することを目的として、本奨学金を辞退することはできない</p> <p>★本奨学金は他の併給を認める奨学金の受給を妨げない</p>	学内推薦3名	月額5万円 (令和8年4月4日～令和10年3月まで。令和10年3月より前に在籍課程を修了する場合は、在籍課程修了年月まで)	申請フォーム入力 4/9(木)  書類提出 4/17(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	募集团体の意向により募集要項等は公表していません。申請を希望する場合は右のエントリーフォームに入力してください。後日、募集要項等をCampusSquareの個人掲示板で送付します。また、推薦書の推薦理由欄は指導教員に依頼してください。	<a href="https://forms.office.com/r/8A10jiYDvY">エントリーフォーム▼ https://forms.office.com/r/8A10jiYDvY</a>
115	浜教育財団	学部3年生 (教育学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有すること</li> <li>教育学部に在籍する学部3年生であること</li> <li>応募締切日時点で年齢25才以下であること</li> <li>GPA3.0以上であること</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認すること</li> </ul> <p>★他の奨学金との併給可</p>	10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
4	上田記念財団	学部3年 修士1年 (土木工学系)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、<b>土木工学系</b>の学部3年生（年齢23歳未満）または大学院修士課程1年生（年齢25歳未満）に在籍する者</li> <li>※建築系を目指す方は、今回の募集の対象となりません。</li> </ul> <p>★当財団の奨学金の併給はできませんが、他財団等の奨学金の併給は問わない</p> <p>★学部生で奨学生であったものが修士課程進学時に再度奨学生として応募することも可能</p>	学内推薦3名	月額6万円 (原則2年間)	4/10(金)	大学経由 (出願書類を募集要項記載の担当教員へ提出してください。)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	
34	鷹野学術振興財団	学部1～3年 大学院修士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、学部1～3年生、若しくは大学院修士1年生に在籍している者</li> <li>「科学技術関係」を専攻している者（※「科学技術関係」の範囲については募集要項の例示を参照）</li> <li>卒業後は「製造業への就職を希望」している者</li> <li>過去に当財団の奨学金に採用されたことがないこと</li> <li>外国人（日本国籍を有していない方）の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること</li> </ul> <p>★他の財団・民間団体等の奨学金との併給は不可（日本学生支援機構の奨学金ならびに授業料免除との併給は可）</p>	若干名	月額5万円 (1年間：2026年8月1日～2027年7月31日)	5/15(金)	直接応募 (4/1～応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。
44	COSINA奨学会	学部3年 大学院1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県内の高校を卒業した機械工学・電気工学等の<b>理工系学生</b></li> <li>2026年4月現在において、大学3年生、大学院1年生に在籍する者</li> <li>奨学生に採用された場合、2026年8月10日（月）に実施する2026年度の「採用通知授与式」に出席できる者</li> </ul> <p>★他の奨学金との併願・併給は可</p>	全国20名	月額3万円 (2026年4月から2年間)	奨学支援係への公印 手続依頼期限 5/13(水)  財団への出願期限 5/25(月)	直接応募 (4/1～応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の下の方の学長等の公印の手続きは奨学支援係で行います。指導教員に所見等までを記載いただいた上で、財団に提出する書類全ての写しを添え、公印手続依頼期限までに窓口へ依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
70	池田育英会トラス	学部2年以上 大学院生	・愛媛県内の高等学校卒業した者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・学部2年生以上または大学院生 ★他の奨学金と併給可	全国5名	月額1万7千円 (正規の最短修学期間)	5/8(金)	直接応募 (3/16～応募可能)	<a href="#">伊予銀行ホームページに掲載</a>	推薦書の記入は指導教員へ依頼してください。
81	広智奨学会	学部2～4年(理学部・工学部)	・理学・工学部に在籍する大学2年生～4年生であること ・日本国籍を有すること ・学業・人物ともに優秀であり、健康である、学資の支弁が困難な者 ★他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとする	全国26名程度	月額3万円 (正規の最短修業年限まで)	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の推薦理由欄については指導教員に依頼してください。右上の大学名・学長欄は空欄としてください。標準化GPA計算書を記入の際は、大学の「+」評価は無いものとして計算してください。
93	ヨコオ育英会	学部(理・工)2年 修士(理工研)1年	・2026年4月時点で理学部・工学部の2年生の者、又は理工学研究科の博士前期課程1年生の者 ★他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有する	学部・大学院各1名	学部生：月額3万円 (2026年4月～2029年3月) 大学院生：月額6万円 (2026年4月～2028年3月)	4/15(水)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成依頼書(大学HP掲載)を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。
96	井門奨学財団	学部2～4年 大学院修士課程	・2026年4月1日現在、学部2年生以上、大学院修士課程に在籍する年齢が25歳以下の者 ・日本のものづくりの未来に貢献したいという志をもっていること(学部不問) ・日本国籍を有すること ・主たる生計維持者の年間の給与収入が700万円未満(給与所得以外の場合には、年間の所得が300万円未満)であること ★他の奨学金とも併用可	学部15名程度 大学院5名程度 (全国)	月額3万円 (正規の最短修業期間)	6/5(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書1枚目は未記入で提出してください。2枚目は指導教員に依頼してください。 ※標準化成績計算書の提出は不要です。
97	中谷財団	学部4年 大学院生	BME(Bio Medical Engineering)分野～生命科学と理工学の融合境界領域～において博士号の取得を目指す、日本の大学院(博士前期・後期課程、一貫制博士課程)に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍または日本の永住権を有する者 ※入学予定者は2026年秋、2027年春に大学院入学予定の者。(学部生も予約応募可) ※奨学金給付対象期間が1年未満の方は応募できません ★日本学生支援機構等、公的な奨学金との併給は可能です。但し、他奨学金との併給に制限がある場合には、当該奨学金の規定に従ってください。 ★民間の奨学金との併給は不可	全国11名程度	・博士前期課程：月額12万円 ・博士後期課程：月額20万円 (給付開始時より博士号取得までの最短修業年限とし、最長で5年)	5/25(月) 15時	直接応募 (4/1～財団HPから応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
109	花王芸術・科学財団 (花王女性研究者育成奨学金)	大学院博士 後期課程1年	・2026年4月現在、大学院(博士後期課程)1年次に在籍する「表面の科学」の<化学・物理学分野>の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生) ※経済的理由は一切問いません(所得制限無し) ★他の奨学金制度(日本学術振興会が行う研究者支援も含む)との併用可	5名程度	年額40万円 (最短修業年限まで) ※但し、途中退学の際は全額返金	6/19(金)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の推薦者欄の記入は、指導教員へ依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/1

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
54-1	和佐見丸和財団 (学業奨学生)	学部2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学部2年生</li> <li>2026年4月時点で、物流、流通経済、ロジスティック、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学で同分野を学んでいること又は今後学ぶ意志を有している者</li> <li>★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能</li> </ul>	全国20名程度	2ヵ月毎に10万円を振込 ※合計90万円 (2026年10月から2028年3月までの18ヵ月間)	6/8(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※願書はA4片面印刷。</li> <li>※推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。</li> </ul>
54-2	和佐見丸和財団 (スポーツ活動奨学生)	学部1～3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる学部1年生から3年生までの者(過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象)</li> <li>所属大学のスポーツ指導者から推薦を受けることができる者</li> <li>国内大会で入賞以上の成績を収めた者</li> <li>★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能</li> </ul>	全国30名程度	30万円を一括支給	6/8(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※願書、競技活動の報告書類は片面印刷してください。</li> <li>※推薦書の記入は、直接指導を受ける監督等の指導者に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。</li> </ul>